

基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 平成 29 年 11 月 1 日

設置・運営主体	社会福祉法人 ふじみ野福祉会		
設置主体	社会福祉法人		
経営主体	社会福祉法人		
事業所名 (施設名)	特別養護老人ホームむさしの	種別	特別養護老人ホーム
所在地	〒 354-0003 埼玉県富士見市南畑新田16番地1		
電 話	049-255-6102		
FAX	049-255-6601		
Email	musashino@f-musashino.jp		
URL	http://www.f-musashino.jp/		
施設長氏名	吉江孝行		
調査対応担当者	池ノ内裕一 (所属、職名：生活課 生活課長)		
利用定員	73 名	開設年	平成 15 年 4 月 1 日
理念・基本方針			
<p>○利用者・家族・職員の3つの笑顔を大切に地域に根ざした施設作り 利用者さんの笑顔は良質なサービスを提供することによって生まれ、家族の笑顔は安心して介護を依頼できることによって生まれ、職員の笑顔はこの福祉というたいへんな仕事を通じて得られる充実感から生まれ、それらの活動を通じて地域福祉を推進していく という意味が込められております。</p> <p>○利用者の尊厳ある生活を守り継続する施設作り「生存」から「生活」へ 利用者の「食べる」「寝る」「排泄」「入浴」といった単なる「生存」のためのサービス提供で終わるのではなく、利用者が「学ぶ」「遊ぶ」「話す」「創造する」「安らぐ」といった生存を超えた「生活」行為を支援するためのサービスを提供することによって、利用者の尊厳ある生活を守り継続していくことができます。介護の視点を「生存」から「生活」へと変えることにより、利用者が地域のなかで尊厳ある生活を維持しながら、生き生きと生活できる施設づくりをしていくという意味が込められています。</p>			
開所時間 (通所施設のみ)			

【利用者の状況に関する事項】

○成人施設の場合（老人福祉サービスを除く）

18歳未満	18～20歳未満	20～25歳未満	25～30歳未満	30～35歳未満	35～40歳未満
名	名	名	名	名	名
40～45歳未満	45～50歳未満	50～55歳未満	55～60歳未満	60～65歳未満	65歳以上
名	名	名	名	名	名
					合 計
					名

○老人福祉サービスの場合

60歳未満	60～65歳未満	65～70歳未満	70～75歳未満	75～80歳未満	80～85歳未満
1 名	0 名	4 名	1 名	14 名	19 名
85～90歳未満	90～95歳未満	95歳以上	合 計		
18 名	10 名	6 名	73 名		

○保育所の場合（通常保育）

	定 員	利用児童数	クラス数	1クラスあたり 平均児童数	1クラスあたり 平均保育士数
0歳児					
1歳児					
2歳児					
3歳児					
4歳児					
5歳児					
計				—	—

（注）1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

○障害等の状況（保育所を除く）

・身体障害（障害者手帳を所持している利用者についてご記入ください。）

障害区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級
視覚障害	2名	名	名	名	名	名	名
聴覚又は平衡機能の障害	名	名	名	名	名	名	名
音声・言語、そしゃく機能の障害	名	名	名	名	名	名	名
肢体不自由	4名	3名	1名	1名	名	名	名
内部障害（心臓・腎臓、ぼうこう他）	1名	名	名	名	名	名	名
重複障害（別掲）	名	名	名	名	名	名	名
合計	7名	3名	1名	1名	名	名	名

※区分が異なる複数障害で等級の認定がなされている場合は「重複障害」に記入ください。

・知的障害（療育手帳を所持している利用者についてご記入ください。）

A ※	B	C
1名	1名	0名

※「A」には丸付きのAを含む。

・精神障害（精神障害者保健福祉手帳を所持している利用者についてご記入ください。）

精神疾患の区分	1級	2級	3級
統合失調症	名	名	名
そううつ病	名	名	名
非定型精神病	名	名	名
てんかん	名	名	名
中毒精神病	名	名	名
器質精神病	名	名	名
その他の精神疾患	名	名	名
合計	名	名	名

○要介護区分の状況（介護保険対象サービス事業所のみご記入ください。）

自立・要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
0名	0名	3名	10名	35名	25名

○サービス利用期間の状況（保育所を除く）

～6か月未満	6か月～1年	1年～2年	2年～3年	3年～4年	4年～5年
8名	13名	11名	9名	8名	4名
5年～6年	6年～7年	7年～8年	8年～9年	9年～10年	10年～11年
4名	1名	5名	3名	3名	1名
11年～12年	12年～13年	13年～14年	14年～15年	15年～16年	16年～17年
2名	0名	1名	0名	0名	0名
17年～18年	18年～19年	19年～20年	20年以上		
0名	0名	0名	0名		

（平均利用期間： 3.09）

【職員の状況に関する事項】

○成人施設の場合

	総数	施設長	事務員	主任指導員	指導員
常勤	39名	1名	3名	1名	0名
非常勤	48名	0名	2名	0名	0名
	主任介護職員	介護職員	保育士	看護師	OT、PT
常勤	0名	19名	0名	2名	0名
非常勤	0名	12名	0名	3名	0名
	栄養士	介助員	調理員等	医師	その他
常勤	1名	0名	2名	0名	0名
非常勤	0名	0名	6名	3名	0名

社会福祉士	5名	(0名)
介護福祉士	22名	(12名)
保育士	名	(名)
	名	(名)
	名	(名)

（非常勤職員の有資格者数は（ ）に記入）

○保育所の場合

常勤職員数		人		
うち	保育士	人	保健師・看護師	人
	栄養士・調理員	人	その他（ ）	人
非常勤職員数		人（常勤換算 人）		
うち	保育士	人（常勤換算	人）	
	保健師・看護師	人（常勤換算	人）	
	栄養士・調理員	人（常勤換算	人）	
	その他（ ）	人（常勤換算	人）	
<p>（注）常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。</p>				
（２）前年度採用・退職の状況	採用	常勤： 人	非常勤： 人	
	退職	常勤： 人	非常勤： 人	
（３）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均年齢		歳（	歳）	
（４）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均在職年数		年（	年）	
<p>（注）現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体（法人・自治体）内の児童福祉施設間の異動は通算可（公営の場合には保育主管課在職期間も通算可）。小数点以下第二位を四捨五入。</p>				

【本来事業に併設して行っている事業】

（保育所を除く）

（例）救護施設における通所事業（定員5名）

- ・ 指定短期入所生活介護・指定介護予防短期生活介護（定員11名）
- ・ 指定通所介護・指定介護予防通所介護（定員25名）
- ・ 指定訪問介護・指定介護予防訪問介護
- ・ 指定居宅介護支援事業
- ・ 地域包括支援センター指定介護予防支援事業（富士見市受託事業）
- ・ 配食サービス事業
- ・ 生計困難者に対する相談支援事業

(保育所の場合)

事業名	実施の有無	利用料
乳児保育		—
延長保育		
休日保育		
障害児保育		—
一時保育		
地域子育て支援センター		
乳幼児健康支援一時預かり事業(病後児保育)		
アレルギー等対応給食		—
その他(事業名:)		

(注) 実施事業には有無欄に○を付し、利用料を記載する。自主事業も含む。

【ボランティア等の受け入れに関する事項】

・平成 28 年度におけるボランティアの受け入れ数(延べ人数)

484 人

・ボランティアの業務

・清拭たたみ・カラオケ・音楽・大正琴・お茶・民謡(着八)・傾聴・江戸芸・折り紙等

【実習生の受け入れ】

・平成 28 年度における実習生の受け入れ数(実数)

社会福祉士 2 人

介護福祉士 0 人

その他 5 人

【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○成人施設の場合

(1) 建物面積	3944 m ²	
	入所(通所)者1人あたり	30.48 m ² (延べ床面積÷定員)
(2) 居室数 (入所施設の場合)	個室	12 室
	2人部屋	室
	3人部屋	24 室
	4人部屋	室
	5人以上の部屋	室
(3) 耐火・耐震構造	耐火	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
	耐震	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
(4) 建築(含大改築)年	平成	15年
(5) 主な設備	<ul style="list-style-type: none"> ・消火器 ・スプリンクラー設備 ・自動火災報知設備 ・消防機関へ通報する火災報知器 ・非常警報設備(放送設備) ・誘導灯 	

○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)	m ²	
	児童1人あたり	m ² (計算式: 建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積	m ²	
	児童1人あたり	m ² (計算式: 園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火	<input type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
	耐震	<input type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
(4) 建築(含大改築)年	平成	年

【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設（事業所）において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

- ・ 傾聴ボランティアによる利用者への聞き取り（隔週 水曜）
- ・ オンブズマンによる利用者への聞き取り（隔月 第2火曜日）
- ・ 嗜好調査（食事に携わる職員から利用者への聞き取り）
- ・ 家族懇談会（平成29年4月1日 実施）
- ・ ご意見用紙の設置

【その他特記事項】

貴施設（事業所）の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

食事には新調理システムを採用し、真空調理、クックチル、クックサーブを献立によって使い分けながら提供している。朝食は主食（米飯食かパン食）、昼食は主菜の選択食を実施、年中行事食のほか寿司（生もの）の提供も定期的に行っている。

入浴は個浴（ひのき浴）、座位式浴槽、仰臥位式浴槽の3タイプを採用し個浴についてはマンツーマンにて対応している。マンツーマンで対応していることから、利用者さんとゆっくりと話ができる時間となっている。座位式浴槽については個室対応、仰臥位式浴槽について入浴中は1人対応のため、個浴同様にゆっくりと話ができている。

排泄は尿側を行い、その方に適した紙おむつを使用、定時及び随時の排泄介助（トイレ誘導等）を行っている。メインの行事として納涼祭、長寿を祝う会、もちつき、新年会を行う他、定期的にボランティアさんに協力をいただき余暇支援を行っている。特に納涼祭は地域の方にも参加を呼びかけ盛大に行うため、職員は3ヶ月前より実行委員会を立上げ準備をしている。餅つきは年末に新年を迎える準備として、利用者さん、ご家族、職員と一緒に餅つきを行い、つきたての餅を食べてもらっている。

職員教育については業務評価制度（目標成果シート、職務記述書、行動基準書の3種類の書式）を採用し、①4月・目標成果シートを使用し目標設定、②4月・目標設定面接、③10月・中間面接、④3月・評価、⑤3月・年度末のフィードバックを行っている。目標成果シートでは目標を上司・部下で共有し、職務記述書は職種毎に望まれる働き方を示し、行動基準書は組織人として望まれる働き方を示す書類となっており、後者2種類の書類についてはOJTにも活用をしている。

【第三者評価の受審状況】

- ・ 受審回数（前回の受審時期）

2 回 （平成 25 年度）